

NT
NORIO
TAKAKU

たかく則男区議会レポート

ごあいさつ

いつも心暖まるご支援に心より御礼申し上げます。議員活動も2期目となりました。これからも一人一人の暮らしが輝く社会を目指して、医療や介護、子育て支援をはじめ、区の財政改革など世田谷区の発展に取り組んで参ります。今後ともご支援ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



2011年第3回 定例会・決算特別委員会で質問しました。

■ 国立小中学校、都立中学校へ通学している世田谷区の児童生徒に対する就学援助費の支給について

世田谷区は国立小中学校や都立中学校に就学援助を実施していない。世田谷区においても国立小中学校、及び、都立中学校の児童生徒の保護者に対して、就学援助費の支給を始めるべきであると思うが、区の見解を示せ。

【答弁】厳しい財政状況の中、就学援助の対象のこれまでの考え方や優先課題を総合的に整理する中で、検討する。

■ 災害時の通信確保について

商店街や駅に近い公共施設に災害時に対応できるよう、公衆電話回線を確保すべきと考えるが区の見解を示せ。

【答弁】災害時の通信手段の確保は大変重要であると認識している。今後どのような施設に設置すべきか、設置自体が可能かどうかなどを検討する。

■ ホームドアについて

下北沢駅では平成25年に地下に線路が入る予定。この時に併せてホームドアの設置を進めるよう小田急電鉄に働きかけよ。

【答弁】ホームドアの設置は、安全対策上大変効果的な手段であると認識。ホームドアの設置が実現できるよう小田急電鉄に働きかけたい。

■ 保育待機児童対策

世田谷区では平成26年度末までに14,140人の整備を目指す計画を立て、11,265人を整備。今後、今年度整備の約700人を含め。約2,800人の整備をする計画であるが、どのように進めるのか。

【答弁】今後の国の動向を注視しながら、区の財政や保育ニーズの状況を見極め、目標事業量の達成に向けて、計画的に保育施設整備に取り組む。

■ 下北沢の井の頭線盛土について

今年1月に交わした覚書の中で、京王電鉄は高架下の公共的利用について協力し、内容については別途協議するとしているが区民の意見をどのように反映していくのか。

【答弁】公共的利用について、地元の意見を考慮しながら協議して参りたい。



皆様のご意見・ご要望を
公明党世田谷区議団まで
お寄せ下さい。

自 宅

〒154-0005 世田谷区三宿2-14-7-304
Tel/Fax. (3422) 0828
E-mail: fwje8157@mb.infoweb.ne.jp

公明党世田谷区議団

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
Tel. (5432) 2788 Fax. (3413) 7233

